



私のいちおし本 「あと少し、もう少し」

瀬尾 まいこ 作／新潮社

選者：国見中学校 2年 假屋 ななみ



この本は、「中学駅伝」という舞台で、寄せ集めメンバーと頼りない先生のもと、最後の駅伝にのぞむ中学生たちの夏を描いた熱い青春物語です。

1区から6区まで、たすきをつなぐ個性あふれるメンバーの、駅伝を走る人視点で物語がすすんでいく構成が楽しめました。

同じ場面でも、別な人が語ると物語に広がりが出て、より深く話に引き込まれますし、1本のたすきにかけられる様々な思いにグッと心をつかまれます。

ぜひ、読んでみてください。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

心に効く美容

MEGUMI 著

美肌は心を強くする！「メンタル強い」「ブレない」MEGUMIが、10年間さまざまな経験をし、あらゆる美容法を試した末にたどり着いた、「心に効く美容法」と「思考法」を紹介する。ロングインタビューも収録。



【文化センター図書室】

【一般】

子どもが発達障がいをわかったとき パパがやること全部

橋 謙太 著

発達障がいのある娘を育て上げた著者が、発達障がい児の「親」になる方法を、自身の経験とあるある漫画を交え丁寧に解説。子どもの成長をサポートし、主体的に子育てするための仕事・家事・育児のアイデアが満載。



【児童】

ねずみくんからのおくりもの

なかえよしを 作／上野 紀子 絵

自分のチョッキと同じ色のリボンを、お母さんに編んでもらったねずみくん。ねみちゃんへの、ヒミツのおくりものです。でも、そこへ、いたずらビムくんがやってきました。ビムくんは、ヒミツは守ると約束しますが…？



【児童】

エイ・エイオー！ ぼくが足軽だった夏

佐々木 ひとみ 作

仙台・宮城の観光PRを行っている「奥州・仙台おもてなし集団 杜乃武将隊」の手伝いをするようになった、小学5年生の直紀。“ちびっこ足軽”として、仙台の町のために励んだ直紀のひと夏を描く。



その他の新刊

【一般】古本食堂 新装開店

原田 ひ香 著

わたしが「わたし」を助けに行こう

橋本 翔太 著

【児童】ごしごしおさん よしおさんとゆかいななかまたち

おおのたろう 作

ちよっぴりながもちするそうです

ヨシタケシンスケ 著

その他の新刊

【一般】子どもと女性のくらしと貧困

中塚 久美子 著

愚か者の石

河崎 秋子 著

【児童】火の鳥 いのちの物語

手塚 治虫 原作／鈴木 まもる 文・絵

沖縄について私たちが知っておきたいこと

高橋 哲哉 著